

今月の題字



くまの

熊野第一小学校6年 貸川 みづき さん



熊野第一小学校4年 嶋田 彩乃 さん

水玉
三年嶋田彩乃

【評】 次の画へのつながりをしっかり考えて書けている。名前も作品をよく見て書いているので、バランスがとても良い。

【評】 乗ってみたいものや行ってみたい場所から想像を広げて描いた作品である。動物園に行ったときにキリンが木の葉を食べていた様子を思い出しながら、自分はゾウに乗って見ている様子を想像して楽しく表現している。クレヨンを使ってのびのびと動物たちを描き、絵の具を使って背景を丁寧に色付けすることができた。

熊野の自然 (379)

ハラン (キジカクシ科)



地中に地下茎から伸びた花茎があり、鱗片葉が4〜5個ついています。地面で花粉を運ぶのは何でしょう。ナメクジやカタツムリの仲間との説があります。

写真の緑色の球

形は、前年の花の果実です。直径2cmほどで、熟すと不規則に裂開し、大きな種子を数個、地面に放出します。地下茎が横に伸び、節から葉が直立します。濃緑色の葉は長楕円形で、両端が狭くなり、先が尖っています。葉身は長さ30〜50cm、両面無毛。主脈は葉の中央でなく少し片寄っています。緑色の長い柄があります。幼い葉は巻いて出てきます。バランとも呼ばれ、料理の下に敷いたり、盛り付けの仕切りに用いられてきました。生花にも使います。

葉蘭は、中国から渡来し古くからよく庭に植えられている、大きな常緑の葉をもつ多年草です。花期は4〜5月。株の根元、地面すれすれで上を向いて咲きます。大きな株の根元は隠れていて、花に気付く人は殆どありません。花は肉質の鐘型。基部は合着し、裂片は8個。直径2〜3cm。雌しべの先の柱頭が傘状に広がり、花の内面を覆っています。雄しべは8個、筒部の内側についています。果実になる子房は4室。花の構造は4数性です。内面は暗紫色、外面にも同色の斑点があります。

【写真・文】
緑花文化士 富沢由美子

筆の駅ミニギャラリー

●其阿弥赫土と仲間たち

(日本画の幽玄世界)

時 4月1日(木)〜4月11日(日)

呉市出身の其阿弥赫土(1925〜2019)とその弟子、孫弟子の作品を展示します。数々の賞を受賞した其阿弥赫土の作品には日本の伝統的な神秘性や幽玄性などが具象化されています。黒瀬町の其阿弥美術館の所蔵作品が含まれています。



熊野町観光案内所「筆の駅」
熊野町出来庭10・6・24
問 85・1123 (5:00〜21:00)
開 10時〜16時
(各展示の最終日は15時閉場)
休 水曜日・第3日曜日
※無料
※ギャラリーのご利用については、お問い合わせください。

熊野町公式アカウント facebook

子育て支援情報アカウントこどもでりん LINE

熊野町観光大使でりん 公式アカウント facebook

熊野町観光大使でりん LINE

防災無線放送再生ダイヤル 082-820-5640 (放送終了後24時間自動消法)